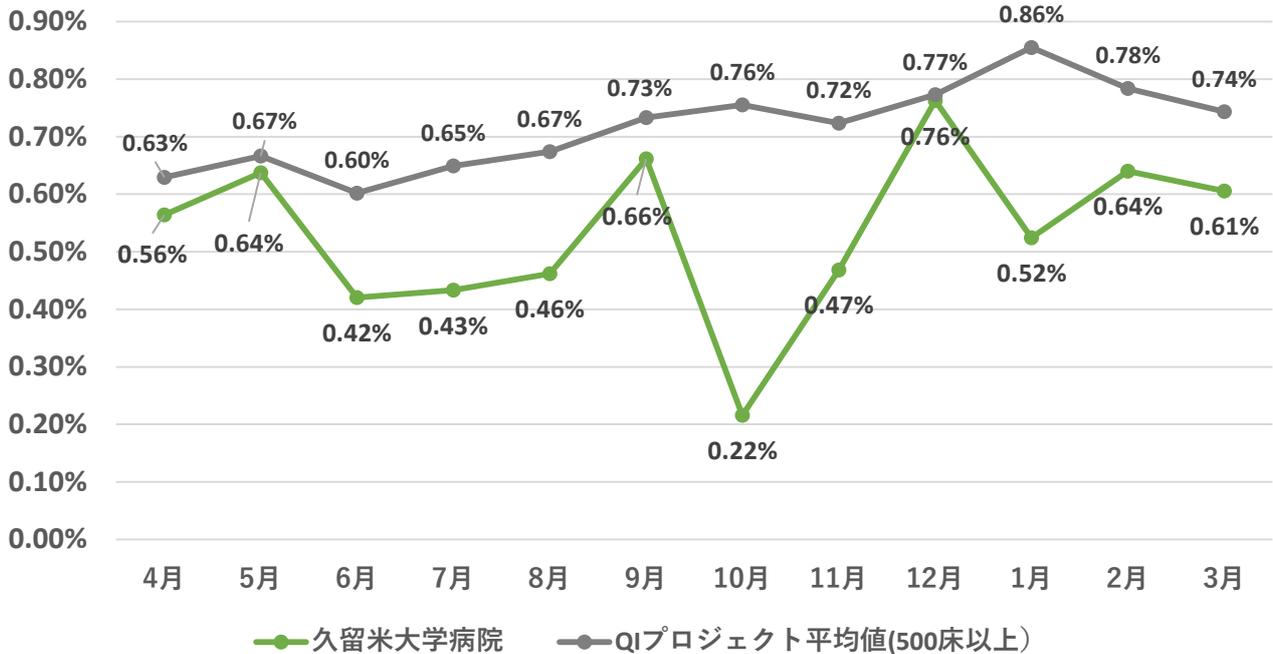


新規圧迫創傷（褥瘡）発生率

2023年度



指標の説明

褥瘡は、長時間同じ姿勢でいることによる圧迫で、皮膚や下の組織が損傷する状態です。主に入院患者に見られ、特に動けない人がリスクを持ちます。予防には定期的な体位変換や圧力分散マットの使用が効果的です。褥瘡は治療の質を示すクリニカルインディケータの一つとされ、医療機関のケア水準を反映します。

ここでは、日本病院会のQ Iプロジェクトの平均値（回答数=66）と比較しています。

定義

分子：調査期間中にd2（真皮までの損傷）以上の院内新規圧迫創傷発生患者数

分母：調査期間初日(0時時点)の入院患者数+調査期間に新たに入院した患者数

考察

本指標は、より低い方が望ましいとされています。当院の褥瘡発生率は、Q Iプロジェクトの平均値0.72%より低い0.53%となりました。